



# 八小だより

平成31年 4月8日 No.1  
国立市立国立第八小学校  
〒186-0004 国立市中 1-3-1  
TEL 042-576-8791 Fax 8792

## 新年度 よろしくおねがいたします

校長 牧野 陽一郎

お子様のご入学、ご進級、誠にありがとうございます。

本日より、平成31年度が始まりました。この「平成」という元号は毎月いっぱいでも終わりますが、今年度も、本校の子供たちのために教職員一同、全力を尽くす所存ですので、どうぞ、よろしくおねがいたします。

さて、先週の金曜日。本校の最高学年の新6年生が登校をして、入学式や新年度の準備をしてくれました。3月までは5年生であった子供たちが、4月になり、最高学年として、国立八小のために体を動かしている様子を見ると、本当に嬉しくなりました。

最高学年「お手本の学年」としての活躍を、今年一年間期待しています。

本日の始業式や入学式において、校長として特に子供たちに伝えたことは、国立八小の「教育目標」の実現と、次に掲げさせていただく「五つのもの」を大切に、実行できる子供になってほしいということです。

### <本校の「教育目標」>

- ◎よく考え、進んで行動する子ども（本年度の重点目標）
- 仲よく助け合い、よく働く子ども
- 健康でたくましい子ども



この教育目標を達成するために、

### 「学びのある学校」そして「全てのものを大切に作る学校」の実現

学校は、子供たちの人格形成の場です。「知」「徳」「体」を計画的に育てていきます。

本校の教育目標の実現のため、「学力の向上」「体力の向上」「インクルーシブ教育」の充実を図る様々な教育活動を展開していきます。

また、私たちを取り巻く全てのものに「感謝」と「尊重」の意識をもち、特に次の五つのものを大切にする子供を育てていきたいと考えています。

- 人を大切に
- 時間を大切に
- 物を大切に
- 元気なあいさつ
- 常に笑顔で

### 目指す子供の姿

まさに「教育目標」に掲げている子供の姿、そのものです。

「心」と「体」が健康であり、「あいさつ」が元気よく、いつも「笑顔」の子供たちを育てていきたいと考えています。

### 学校として努力すること

学校で日々子供たちを支えるのは、教職員です。

その中でも教師は「教師の生命線は授業である。」という考えのもと、愛情をもって子供に接すれば、子供は変わります。

子供たちが変われば、学校がよりよい方向に変わります。

「教師が変われば授業が変わる」

「授業が変われば子供が変わる」

「子供が変われば学校が変わる（さらに良くなる）」

私たち教職員は、子供たちのために自己の人間性、教育観を高めるために、日々研鑽に励んで参ります。また、さまざまな対応については、「スピードは誠意」の意識のもと、実行していきます。

今日から始まる新年度、われわれ教職員一同、お子様たちを全力で指導・支援して参ります。

今年度も、保護者、地域の皆様のご理解、ご協力をどうぞよろしくおねがいたします。